

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●エンブroidリーが秋華賞を制し二冠達成

10月19日(日)に行われた秋華賞(G I)では、桜花賞勝ち馬エンブroidリーが優勝、2つ目のG Iタイトルを手に入れました。桜花賞・秋華賞の二冠達成は1998年ファレノブシス、2001年ティエムオーシャン、2007年ダイワスカーレットに次いで、18年ぶり史上4頭目(牝馬三冠馬は除く)のこととなります。

●川田将雅騎手がJRA通算1万3000回騎乗を達成

10月18日(土)の4回東京6日・第3レースでダノンセフィオーロに騎乗した川田将雅騎手(栗東・フリー)は、史上30人目・現役18人目となるJRA通算1万3000回騎乗を達成しました。

●今村聖奈騎手がJRA通算100勝を達成

10月19日(日)の4回新潟2日・第3レースではインフローレが1着となり、同馬に騎乗した今村聖奈騎手(栗東・寺島良厩舎)は、現役90人目となるJRA通算100勝(1559戦目)を達成しました。

●WIN5でJRA史上最高払戻金記録を更新

10月19日(日)のWIN5は、対象5レースの勝ち馬が10、14、1、9、2番人気という決着。発売総票数803万6023票(発売金額8億360万2300円)に対して的中票数は1票で、払戻金5億6252万1610円は、2021年3月14日の5億5444万6060円を超えてJRA史上最高記録となりました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンドの結果

2025ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド川崎は10月16日に実施され、第1戦は長浜鴻緒騎手(美浦)、第2戦はこれが生涯初勝利の谷原柚希騎手(美浦)が優勝。同日に組まれたトライアルラウンド園田は、第1戦を柴田裕一郎騎手(栗東)、第2戦は塩津璃菜騎手(兵庫)が勝利。トライアルラウンド盛岡は10月21日に行われ、第1戦は石田拓郎騎手(美浦)、第2戦は山本大翔騎手(船橋)が、同日のトライアルラウンド金沢は第1戦を橋本太希騎手(栗東)、第2戦を古川奈穂騎手(栗東)がそれぞれ制しています。

●セイクリスティーナがダートでも重賞制覇【各地の2歳重賞】

若駒賞(9月15日、水沢、1,600円)は、3~4番手から4コーナー手前で抜け出した芝の重賞2勝馬セイクリスティーナ(牝、父タリスマニック)が6馬身差で圧勝、単勝1.6倍の支持に応えました。佐賀デビュー馬限定戦の九州ジュニアチャンピオン(9月15日、佐賀、1,400円)は、中団から差を詰めた単勝1.7倍で断然人気のサキドリトッケン(牝、父トゥザワールド)が残り50円で差し切り勝ち。フローラルC(9月18日、門別、1,600円、牝馬)は、後方から追い上げた3番人気のニジコ(父レインボーライン)がゴール前の競り合いを制しています。

●アパタイトテソーロらが参戦、10月30日のエーデルワイス賞

エーデルワイス賞(JpnⅢ、2歳牝馬、10月30日、門別、1,200円)は、JRAからはアパタイトテソーロ、タイセイフレッサ、ミスバレンシア、トウカイマシェリが出走予定ですが、いずれも1勝馬、しかもアパタイトテソーロ以外の3頭はダート未経験とあって、3戦3勝のリュウノフライトら地元北海道勢が強敵となりそうです。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●芝世界最高賞金のG1ジ・エベレスト〜カーインライジングが優勝

芝レースとしては世界最高賞金(総賞金2000万豪ドル=約19億2400万円)を誇るG1ジ・エベレスト(3歳上、芝1,200円)が現地10月18日にオーストラリア・ニューサウスウェールズ州のランドウィック競馬場で行われ、香港から遠征したカーインライジング(騾5歳、父シャムエクスプレス、D.ヘイズ厩舎)が3番手追走から直線で抜け出して優勝。昨年2月から続く連勝を14に伸ばすとともに、5つ目のG1制覇を果たしました。

●G1コーフィールドC〜ハーフユアーズが制す

10月18日にオーストラリア・ヴィクトリア州のコーフィールド競馬場で行われたG1コーフィールドC(3歳上、芝2,400円)は女性のJ.メルハム騎手(旧姓カー)が手綱を取ったハーフユアーズ(騾5歳、父セントジーン、T&C.マカヴォイ厩舎)が優勝。G1初制覇を果たしました。なお、日本から浜中俊騎手とのコンビで参戦したゴールドスナップ(栗東・田中克典厩舎)は14着でした。

●G1英チャンピオンS〜カラダガンがG1・3連勝

英チャンピオンズデーが10月18日にイギリスのアスコット競馬場で行われました。5つのG1をまとめて行うこの日のメインレースであるG1英チャンピオンS(3歳上、芝1,990円)を制したのはフランスからの遠征馬カラダガン(騾4歳、父グレンイーグルス、F.グラファール厩舎)。M.バルザローナ騎手を背に後方からの追い込みを決めて、6月のサンクルー大賞(芝2,400円)、7月のキングジョージVI世&クイーンエリザベスS(芝2,390円)に続くG1・3連勝としました。